



J A長野厚生連安曇総合病院

# きずな

第275号

発行所:〒399-8695  
北安曇郡池田町池田3207-1  
TEL(0261)62-3166代  
J A長野厚生連安曇総合病院  
発行責任者:院長 中川 真一  
編集:きずな編集委員会  
<http://www.azumi-ghp.jp/>



## 地域での責任ある 病院を目指して

院長 中川 真一

新年明けましておめでとう  
ございます。本年もよろしく  
お願い致します。

昨年はオバマ大統領の就任  
式が年の始めにありましたが、  
今年は冬季オリンピックが新  
年まもなく開催されます。オ  
リンピックの華やかさとアス  
リート達の精神と肉体との融  
合の見事さをテレビで観るこ  
とができます。

昨年は政権交代が実現し、  
政権は自民党から民主党に変  
わり、随分と政治の動きが解  
るようになりました。事業仕  
分けがそのいい例だと思いま  
す。今まで隠されていた部分  
が明るみに出て、その方面の

専門家にとっては「まとまり  
にかける」と民主党への批判  
もあるようですが、私達のよ  
うな政治の素人にとっては、  
政治が解りやすくなってきた  
なという感慨があります。例  
えば普天間基地の問題にし  
ても、これまでの自民党のよ  
うにアメリカ追従の政治でなく  
とも、他の案も視野に入れて  
十分検討しても良いように思  
われます。

医療においては、今年改定  
される診療報酬でのマニフェ  
スト通りの大幅な増額を期待  
したいと思えます。これが実  
現しないと、さらに多くの病  
院が赤字に転落し、医療崩壊

がさらに進むことが予想され  
ます。

昨年の当院の成果では、3  
月、卒後臨床研修評価機構の  
施設認定を受審し、4月に認  
定されました。同月、精神科  
に2名の後期研修医が加わり、  
後期研修医が7名となりました。  
5月、当院の後期研修プ  
ログラムの一つである家庭医  
プログラムが日本家庭医療学  
会の認定を受けました。6月、  
より充実した入院環境の実現  
を目指した7・1入院基本料  
が導入できました。10月、マッ  
チング1名、マッチング外1  
名計2名の初期研修医予定者  
の確保ができました。  
今年1月下旬、日本病院  
機能評価機構の2度目の受審  
となります。より良い質の高  
い医療を目指し全職員で努力  
しています。4月には内科と

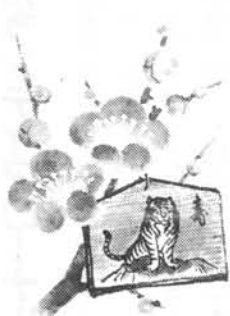
整形外科に各1名の後期研修  
医が入る予定です。6月、当  
院が主催病院となつて、長野  
県厚生連の研修医大会が安曇  
野で開催される予定です。1  
年を通しての取り組みとして  
は病院再構築事業があります。  
今年事業資金の確保と再構  
築の原案作りが主な仕事とな  
ります。事業資金については、  
JAや市町村に理解と協力を  
求め、また病院のコンセプト  
作りにも参加していただき、  
地域全体での再構築を目指し  
ていきたいと考えています。

もう一つ通年の企画があり  
ます。それは最近病院におい  
ても、少しずつ取り組まれて  
いるバランス・スコアカー  
ド(BSC)の導入です。こ  
れは1990年代初頭からア  
メリカの企業で取り組まれて  
いたマネジメントツールです。  
一つの目標に対して財務、顧  
客、内部プロセスおよび学習  
の各観点から取り組むことに  
特徴があります。病院におけ  
る様々な問題にBSCの適用  
を図ることに期待したいと思っ  
ています。

昨年12月、「天地人」が終

了した後、「坂の上の雲」が  
放映されていきました。司馬遼  
太郎は途中で明治という時  
代における明るさと躍動感を  
表現しようとしたとのことで  
した。今年「龍馬伝」が始ま  
りました。幕末の混乱した時  
代に生きた龍馬という傑出し  
た人間群像が描かれることに  
なると思われま。

一昨年の100年に一度の金融  
危機、そして昨年の政権交代  
と続き、時代は激動期に入っ  
ているとの感があります。こ  
のような中で私達がどのよう  
に生き、また病院運営を図っ  
ていけば良いのか、先の見え  
ない時代にいるようです。  
このような中においても地  
域医療に責任を感じ、またそ  
の責任を果たしていきたいと  
考えています。今年もまた皆  
様にとって良い年であります  
ようお祈り申し上げます。



ホスピタリティーあふれる  
病院をめざして



事務長  
矢野 口陽一

新年明けましておめでとう  
ございます。

『きずな』(絆)とは『その人  
のために何をしたらよいかを  
いつも思い続けること』と何  
かの書物に書いてありました。  
その人とは時には患者さん  
であったり、また同僚や上司

今こそホスピタリティー



看護部長  
薄井 百子

新年を迎え、地域の皆様にと  
つて当院が、必要とされる  
より良い病院となるよう精  
進することをお約束いたしま  
す。

看護界も医療の高度化と医  
師不足の狭間で、ナースブラ  
クテイションナーの養成が始ま  
りました。これは大学院卒業  
レベルの看護師が専門教育を  
受け、臨床において軽度の疾  
病の治療や処方を行うもので  
す。アメリカで実施されてい  
ますが今後日本での論議も盛  
んになると思われます。  
今、足元をよく見た時、当

であったり、はたまた地域で  
あったりとそれぞれの立場や  
場面で対象はいろいろありま  
すが、(絆)を意識し、職員  
一人ひとりがその表現者とな  
ることができたなら、病院理  
念に掲げる『ホスピタリティー  
あふれる病院』に一步近づけ  
るのではないかと思います。  
本年も皆さまにとってより  
良き年でありませうようご祈念  
申しあげます。

院の理念である“ホスピタリ  
ティー”を患者さんも職員も  
実感できる揺るぎない風土を  
つくるのが最も必要ではな  
いかと思います。  
中病棟は築40年以上経ち古  
くなりましたが、全スタッフ  
が優しさと確かな技術を持ち、  
患者さんにきれいな環境を提  
供できればより満足に繋がる  
だろうと考えます。これから  
は患者参加の時代です。患者  
さんにご協力いただくこと  
(手洗い、禁煙、名前を名乗  
るなど)も多々ありますが、  
安全な医療をより安全に受け  
ていただくために共に研鑽し  
たいと思います。  
本年もよろしくお願い致し  
ます。

二〇一〇年今年も  
よろしくお願ひ致します

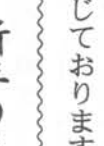


メンタルケア  
センター長  
高橋 妙子

新年明けましておめでとう  
ございます。

メンタルケアセンターあず  
みも、いろいろな方からのご  
協力、ご支援をいただき、お  
かげさまで3年目を迎えまし  
た。良いこともあり、反対に  
そうでないこともあり…。そ  
の様なことの繰り返しで、様々  
に築きあげられていくのだと  
感じております。今後も地域

新年のあいさつ



白馬診療所長  
下里 修一

あけましておめでとうござ  
います。  
昨年の今頃は新型インフル  
エンザはまだ存在しませんが  
した。それが一年たらずで今  
では全世界に広がっています。  
地域でも学級閉鎖が相次ぎま  
した。このような事態を誰が  
想像できたでしょうか。もち  
ろん高病原性鳥インフルエン  
ザ由来の新型については以前  
から警戒されていました。今

の皆様と共に、地域の施設の  
一つとして役割を果たせるよ  
うに頑張つてまいりたいと思っ  
ております。

何となくスッキリしない情  
勢が続いている昨今。昨年度、  
今年の言葉を一文字で表現す  
る言葉は、「新」でした。「新し  
くなる」「スタートする」な  
ど良い意味合いにとることの  
できる言葉です。いろいろな  
事を一掃し心機一転、新しい  
ことに挑戦する年にしていき  
たいと思います。今年もどう  
ぞよろしくお願ひ致します。

ボランティアコーナー

新年あけましておめでとう  
ございます。

さて、ボランティア運営委  
員会では、先月25日に外来待  
合室のソファアーム磨きをしまし  
た。新しい年になり、皆様に  
気持ち良く使つて頂けました  
ら幸いです。  
また、写真部と合同で20  
10年度のカレンダー作りも  
致しました。病室や院内各所  
に貼らせて頂きますので、皆  
様ぜひご覧ください。

昨年中、池田町老人クラブ  
婦人部の皆様よりタオル・雑  
巾を100枚近く頂きました。有  
効に活用させて頂きたいと思  
います。  
今年もボランティアの皆様、  
地域の皆様には変わらずご支  
援頂けますようボランティア  
運営委員会も頑張つていきま  
すので、どうぞよろしくお願  
ひ申し上げます。



### 地域の皆様の声

☆安曇病院の職員の人たちはみんな親しみやすい。お年寄りとかが多いせいなのかな？言葉遣いや態度などがかまこまっていない所が良いね。理念も親しみやすい感じていると思う。  
 <70代 男性>

☆看護師さんが連絡を密にとってくれるので、私たち家族にとってはとてもありがたい。ただ交通手段がないのが困りますね。  
 <入院患者さんのご家族>

☆何度来ても外来棟と入院病棟で迷ってしまいます。  
 <80代 女性>

☆ステロイドの副作用を誰にも説明してもらえなくて糖尿病になってしまった。先生には薬の副作用の説明もきちんとしてもらいたい。  
 <60代 男性>

☆入院中に先生が何回も足を運んでくれてうれしかった。何か特別な話しをするわけでもないのだけど、ただ顔を見るだけでほっとしました。とても心の支えになりました。  
 <70代 女性>

☆みなさんよくやってくれていると思います。ただあえて言うと外来の待ち時間が長い。忙しいのは仕方がないと分かっているけど、事前にどのくらいになるか教えてもらえるとありがたいです。  
 <60代 女性>

### トピックス・アズミ

- ▼12月10日、看護部学習会行われました
- ▼12月14日、緩和ケア学集會が行われました。
- ▼12月21日、体育部応援団強化プロジェクト会議が行われました。

### お知らせ

◎1月1日、17日が休日緊急当番医となっております。

### 編集後記

寒さが厳しいこの季節は、体を動かすことも外出することも億劫になりがちです。しかし、年末年始を経て体がちよつと重くなったな？なんて感じている人も多いのではないのでしょうか。でもそこは室内でもできる運動やウインタースポーツ、雪かきなどでたくさん体を動かし、健康を維持していきましょう。

### 安曇総合病院理念

#### および基本方針

#### 〈理念〉

私たちは、地域の皆さまの健康を守るため、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

#### 〈基本方針〉

① 医の倫理を守り全ての患者さんの権利を尊重し、平等で安全な医療・福祉サービスを提供します

② 地域のニーズに応じた救急医療体制の充実を図ります

③ 地域医療機関と連携し、在宅医療を支援します

④ J A 厚生事業を推進し、保健予防活動を通じて皆さまの健康増進に貢献します

⑤ 臨床研修に取り組み、信頼される医療人の教育育成につとめます

⑥ 文化・研究活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院の指定を受けています

安曇総合病院臨床研修理念

1、医師として基本的な診察能力(態度・技能・知識)を身につけ、広い視野で医療ができることを目標とする。

2、患者に対し誠意を持ち心の通った診察ができる医師を育成し、医学の進歩と地域医療の発展に貢献する。

#### 患者さんの権利と責任

#### 『患者さんの権利』

1、最善で安全な医療を平等かつ公平に受ける権利

患者さんは、疾病の種類、社会的立場等に関わらず、良質で安全な医療を、平等かつ公平に受ける権利があります。

2、個人として尊重される権利

患者さんは、一人の人間としてその人格・価値観などを尊重され、尊厳をもって接遇されることにも、自らの意見を述べる権利があります。

3、十分な説明と情報提供を受ける権利

患者さんは、自分の病気、検査と治療方法や危険性、他の治療法、見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。

4、自らの意思で選択・決定する権利

患者さんは、自らの受ける検査や治療方法などについて、説明を受けた上で、自分の意思で選択する権利があります。また、希望しない医療を拒否したり、医療機関を選択したりする権利があります。そのためカルテを含む診療情報の開示や他の医療機関の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求める権利があります。

5、個人の情報やプライバシーが守られる権利

患者さんは、自らの承諾なしに、診療の過程で得られた個人情報第三者に対し、開示されない権利があります。また、病院内でのプライバシーが守られる権利があります。

#### 『医療とのパートナーシップ』

1 良質な医療を実現するために、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確にお知らせください。また、納得できるまで質問するなどして自らの疾病や医療内容を十分に理解してください。

2 検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組んでください。

3 すべての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守るようご協力ください。

病院職員による医療提供や、他の患者さんの診療に支障を与えないようご配慮をお願いします。



《 担 当 医 表 》

平成22年1月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科(一般)初診	岡田光代 市山崇史	東方壮男 塩月記代	川上裕隆 市山崇史	岡田光代 薛孝太郎	早野敏英 塩月記代	川上裕隆 市山崇史
	内科(一般)再診(予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介 市山崇史	早野敏英 東方壮男	早野敏英	中川真一(9時30分~) 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器内科	東方壮男	池田宇一(信大)	東方壮男	千田啓介(信大)	東方壮男	
	呼吸器内科	岡田光代 (市山崇史)		市山崇史	岡田光代	花岡正幸(信大) (第1・3・5のみ)	藤本圭作 (信大:第1のみ)
	神経内科	中川真一 (9時30分~)	林田研介	中川真一 (10時~)	林田研介(10時~)	林田研介	林田研介
	血液内科		川上裕隆	川上裕隆			
	消化器内科		新井 薫(午後) (予約のみ)				
専門外来 (信大医師)				一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓)		信 大 (リウマチ・膠原病)	
精 神 科 ・ 心 療 内 科	精神科	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹	村田志保 中村伸治 古田 康(第2・4・5) 樋端佑樹(午後) 衛藤高明	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹(第2・4) 衛藤高明	交代制	村田志保 中村伸治 衛藤高明 古田 康 中村敏範(午後) 古屋昌宏(午後)	中村伸治 樋端佑樹 衛藤高明
	心療内科	中村敏範 古屋昌宏 (信 大)	中村敏範 古屋昌宏(午後)	衛藤高明 古屋昌宏(第1・3・5のみ)			
	認知症外来		薛孝太郎				
小 児 科	午前	信 大 原 敏博	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 (保刈 健)	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 又は 保刈 健	信 大 (原敏博又は保刈健)
	午後	特殊外来(予約)	乳児検診(予約)		慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)	
外 科	一般外科	金谷 洋	佐藤敏行	佐藤敏行	金谷 洋	金谷 洋	佐藤敏行
	呼吸器外科	花岡孝臣			花岡孝臣		花岡孝臣
	形成外科		池上みのり(信大) (13時から診療)				
	乳腺内分泌外科			信 大(乳腺) (完全予約制)		信 大(甲状腺)	
整 形 外 科 (受付10時30分まで)	最上祐二 王子嘉人 狩野修治 柴田俊一 (受付9時30分まで)	谷川浩隆 高梨誠司 柴田俊一 高橋 淳(信大)	最上祐二 王子嘉人 狩野修治 柴田俊一	谷川浩隆 王子嘉人 狩野修治 高梨誠司	谷川浩隆 最上祐二 高梨誠司 畑 幸彦(信大) ( 輪 番 )	( 輪 番 )	
皮 膚 科	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香 こども外来(15時~17時)	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	
泌 尿 器 科	平林直樹	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹 石塚 修(信大)	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹	平林直樹	
産 婦 人 科	信 大	曾根原衛雄	信 大		信 大		
眼 科	太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子	
耳 鼻 咽 喉 科		信 大 (14時から診療)			信大(14時から診療) (第2・4土曜の前日のみ)	信 大 (受付11時まで)	
放 射 線 科	信 大			信 大			
麻 酔 科 (受付11時まで)	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	
リハビリテーション科	緒方洪之	狩野修治	緒方洪之	中川真一	柴田俊一		
歯科口腔外科	中馬哲・酒井洋徳		中馬哲・酒井洋徳	中馬哲・酒井洋徳	中馬哲・酒井洋徳	中馬哲・酒井洋徳	

☆第2・4・5土曜日(9日・23日・30日)と、祝日(11日)、年始(1日~3日)は休診です。